

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月3日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社遠藤製作所

コード番号 7841 URL <http://www.endo-mfg.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 重松 健

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部門担当 (氏名) 佐藤 俊明

TEL 0256-63-6111

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	4,439	31.8	213	259.3	261	443.8	192	—
24年3月期第1四半期	3,367	△13.4	59	△81.6	48	△83.9	△43	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 690百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 51百万円 (△86.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	21.91	—
24年3月期第1四半期	△4.70	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	19,120	12,192	63.8
24年3月期	17,688	11,581	65.5

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 12,192百万円 24年3月期 11,581百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,906	8.5	521	84.7	489	188.2	410	—	46.58
通期	16,058	4.5	1,226	1.0	1,166	4.4	956	18.1	108.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	9,441,800 株	24年3月期	9,441,800 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	640,178 株	24年3月期	640,178 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	8,801,622 株	24年3月期1Q	9,301,622 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(5) セグメント情報等 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等もあり、ゆるやかに持ち直しの動きが見られたものの、依然として雇用・所得環境は改善されない中、円高の長期化や原油価格の高止まり、欧州の財政問題等があり、先行き不透明な厳しい状況で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループは、生産効率の向上、製造コスト低減等を推し進めるとともに、開発力を高め、より競争力のある差別化製品の供給に取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高44億39百万円（前年同期比31.8%増）となりました。利益面につきましては、売上高が増加したこと等で営業利益2億13百万円（同259.3%増）、経常利益2億61百万円（同443.8%増）、四半期純利益1億92百万円（前年同期は43百万円の四半期純損失）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

#### (ゴルフ事業)

ゴルフ事業につきましては、前年同期は東日本大震災の影響で受注が減少したことやタイ国の洪水復旧後に出荷が集中したこと等で、売上高26億1百万円（前年同期比61.6%増）、営業利益62百万円（前年同期は94百万円の営業損失）となりました。

#### (ステンレス事業)

ステンレス事業につきましては、東日本大震災以降、需要の回復が遅く、売上高2億22百万円（前年同期比2.7%増）、営業利益1百万円（同88.0%減）となりました。

#### (自動車等鍛造部品事業)

自動車等鍛造部品事業につきましては、タイ国洪水からの自動車産業の回復や農耕機部品等が順調であったこと等から、売上高は16億16百万円（同4.9%増）となりました。営業利益は、売上高が増加したこと等により2億97百万円（同4.7%増）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、191億20百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億32百万円増加いたしました。

流動資産は、107億49百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億86百万円増加いたしました。この主な要因は、受取手形及び売掛金が増加したこと等によるものであります。固定資産は、83億71百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億45百万円増加いたしました。この主な要因は、機械装置及び運搬具が増加したこと等によるものであります。

負債合計は、69億28百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億21百万円増加いたしました。

流動負債は、52億3百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億69百万円増加いたしました。この主な要因は、支払手形及び買掛金が増加したこと等によるものであります。

固定負債は、17億24百万円となり、前連結会計年度末に比べ47百万円減少いたしました。この主な要因は、長期借入金が増加したこと等によるものであります。

純資産合計は、121億92百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億11百万円増加いたしました。この主な要因は、マイナスの為替換算調整勘定が減少したこと等によるものであります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、概ね当初の計画どおりに推移しておりますので、平成24年5月15日の決算短信で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

また、業績予想数値は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって記載の業績数値と異なる結果となる可能性があります。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

### 1. 簡便な会計処理

固定資産の減価償却費の算出方法

減価償却の方法として定率法を採用している固定資産の減価償却費については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定しております。

### 2. 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間により、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,596,027	3,540,472
受取手形及び売掛金	2,999,474	3,641,057
商品及び製品	756,026	733,682
仕掛品	767,457	961,506
原材料及び貯蔵品	1,616,965	1,738,184
繰延税金資産	11,268	5,363
その他	134,987	150,210
貸倒引当金	△19,421	△20,813
流動資産合計	9,862,785	10,749,664
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,547,713	2,719,486
機械装置及び運搬具（純額）	2,534,643	2,812,561
工具、器具及び備品（純額）	117,285	127,417
土地	1,680,365	1,735,840
建設仮勘定	275,620	315,464
有形固定資産合計	7,155,628	7,710,770
無形固定資産	57,806	66,828
投資その他の資産		
投資有価証券	72,657	60,366
投資不動産（純額）	342,366	342,619
その他	210,926	204,518
貸倒引当金	△14,116	△13,988
投資その他の資産合計	611,833	593,516
固定資産合計	7,825,268	8,371,114
資産合計	17,688,053	19,120,778

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,443,001	2,055,869
短期借入金	1,763,826	1,770,840
未払法人税等	125,654	132,637
未払金及び未払費用	708,378	878,146
賞与引当金	99,600	133,534
役員賞与引当金	—	2,500
その他	193,839	229,928
流動負債合計	4,334,299	5,203,457
固定負債		
長期借入金	1,103,971	1,020,556
リース債務	408,171	425,416
繰延税金負債	77,857	85,031
退職給付引当金	73,921	84,441
役員退職慰労引当金	25,827	27,101
資産除去債務	57,503	57,718
その他	25,115	24,585
固定負債合計	1,772,369	1,724,850
負債合計	6,106,669	6,928,308
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,241,788	1,241,788
資本剰余金	1,189,873	1,189,873
利益剰余金	10,804,520	10,909,388
自己株式	△340,544	△331,392
株主資本合計	12,895,638	13,009,657
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△19,890	△32,181
為替換算調整勘定	△1,294,363	△785,005
その他の包括利益累計額合計	△1,314,254	△817,186
純資産合計	11,581,384	12,192,470
負債純資産合計	17,688,053	19,120,778

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	3,367,412	4,439,863
売上原価	2,858,164	3,760,213
売上総利益	509,247	679,650
販売費及び一般管理費	449,838	466,179
営業利益	59,408	213,470
営業外収益		
受取利息	3,402	6,202
受取配当金	867	809
投資不動産賃貸料	4,493	4,493
為替差益	22,837	63,180
その他	8,125	8,199
営業外収益合計	39,727	82,885
営業外費用		
支払利息	27,465	21,941
減価償却費	12,804	5,022
シンジケートローン手数料	5,620	5,608
その他	5,181	2,438
営業外費用合計	51,072	35,010
経常利益	48,063	261,345
特別利益		
固定資産売却益	5,227	6,299
特別利益合計	5,227	6,299
特別損失		
固定資産売却損	375	8
特別損失合計	375	8
税金等調整前四半期純利益	52,915	267,636
法人税、住民税及び事業税	66,840	63,078
法人税等調整額	29,818	11,674
法人税等合計	96,659	74,752
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△43,743	192,884
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△43,743	192,884



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△43,743	192,884
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,899	△12,290
為替換算調整勘定	101,879	509,357
その他の包括利益合計	94,979	497,067
四半期包括利益	51,236	689,951
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	51,236	689,951
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

I. 前四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ゴルフ事業	ステンレス 事業	自動車等鍛 造部品事業	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	1,609,479	216,536	1,541,396	3,367,412	—	3,367,412
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,451	—	—	2,451	△2,451	—
計	1,611,931	216,536	1,541,396	3,369,864	△2,451	3,367,412
セグメント利益又は損失 (△)	△94,296	10,344	284,559	200,607	△141,199	59,408

(注) 1. セグメント利益の調整額△141,199千円には、セグメント間取引の消去△2,451千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△138,747千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II. 当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ゴルフ事業	ステンレス 事業	自動車等鍛 造部品事業	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	2,601,174	222,437	1,616,250	4,439,863	—	4,439,863
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,193	—	—	2,193	△2,193	—
計	2,603,368	222,437	1,616,250	4,442,057	△2,193	4,439,863
セグメント利益	62,999	1,240	297,998	362,237	△148,767	213,470

(注) 1. セグメント利益の調整額△148,767千円には、セグメント間取引の消去△2,193千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△146,573千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。